

学校感染症情報 症候群サーベイランスシステムについて

三重県では、各学校施設に協力していただき、感染症による欠席者情報を毎日このシステムに入力していただいています。

入力していただいた情報を利用して子どもたちの健康を守るために、各学校施設が対応をできるように、専門機関と連携し、感染症の拡大を防止します。

津保健所では、津市内の学校の感染症による欠席者傾向を毎月まとめさせていただき、情報提供いたします。



令和8年4月の様子 ～津市内の学校感染症情報～

(令和8年5月27日入力分を集計)



月を通して感染が多くみられた疾患

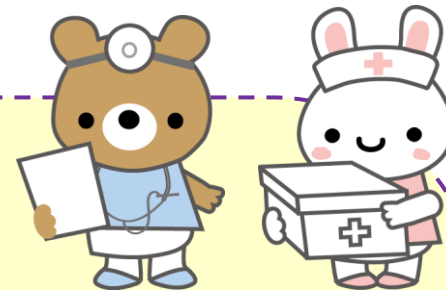
- ・インフルエンザB型

感染症動向

- ・インフルエンザB型はかなり減少しています。
- ・水痘は横ばいです。

[学校症候群サーベイランスシステム] 令和8年4月 月報

疾患名	津市(人)
インフルエンザ	6
インフルエンザA型	0
インフルエンザB型	35
インフルエンザAH1N1	0
インフルエンザH7N9	0
水痘	16
流行性耳下腺炎	2
咽頭結膜熱	0
百日咳	0
麻疹	0
風疹	0
結核	0
腸管出血性大腸菌感染症	0
赤痢	0
流行性角結膜炎	7
急性出血性結膜炎	0
ウイルス性肝炎	0
無菌性髄膜炎	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0
感染性胃腸炎	8
溶連菌感染症	14
マイコプラズマ感染症	2
手足口病	1
ヘルパンギーナ	0
RS	6
伝染性紅斑 りんご病	0
突発性発疹	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0
水いぼ 伝染性軟疣属腫	0
伝染性膿痂疹 とびひ	0
アタマジラミ	0
インフルエンザ疑い	0
麻疹疑い	0
風疹疑い	0
新型インフルエンザ	0
その他アデノウイルス感染症	1
ヒトメタニューモウイルス感染症	5
川崎病	0
デング熱	0
新型コロナウイルス感染症	19
その他感染症	1



ワクチンで予防ができる感染症 麻しん（はしか）

麻しんウイルスによって起こる感染症です。感染力が非常に強く、麻しんの免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

2015年に日本は麻しん排除国と認定されました。しかし、海外では流行している地域も多く、渡航中に感染した人や外国人旅行者を発端として、国内での感染事例がみられます。

●症状

典型例では、感染すると約10日後に発熱や咳・鼻水など、風邪のような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、解熱傾向となり、再発熱して皮疹が出現します。

肺炎や脳炎などの重い合併症や、回復後数年～数十年後に発症する亜急性硬化性全脳炎を引き起こすことがあります。

●感染経路

空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染します。

●治療方法

特異的な治療法はなく、対症療法となります。

●予防法

2回のワクチン接種により、麻しん発症リスクを最小限に抑えることが期待できます。次の時期に、無料（定期接種）で受けられます。早めに接種しましょう。

◆1回目 1歳以上2歳未満

◆2回目 5歳以上7歳未満で小学校入学前の1年間